

# 日本人旅行者の誘致支援

## 米や豪に代理店 海外営業を強化



トラベルビジョンが発行している旅行業界専門紙「月刊トラベルビジョン」

同社の二〇〇四年三月初期の売上高は前期比四割の約

シドニーでは現地の広告会社がトラベルビジョンの代理店になる見込み。早ければ年明けに活動始める。米国土土カナダの代理店も年明けには決まる見通しだ。今年四月からこれまでに置いた営業代理店は合計六カ所。ハワイ、ラスベガス、クアム、ソウル、香港、ドバイ、現地の広告会社や旅行会社が

中心だ。北米を増やし、来年末には九カ所にする計画。トラベルビジョンは旅行業界専門紙「月刊トラベルビジョン」を約三万三千部、無料のメルマガジン「日刊トラベルビジョン」を約一万五千部発行している。一方、昨年十一月から海外政府の観光局や航空会社、ホテルの代わりに、日本の旅行雑誌や新聞

### トラベルビジョン

## 観光広報代行で

旅行業界向け情報サービスのトラベルビジョン（東京、岡田直樹社長、03・53367・6617）は海外の営業体制を強化する。このほどシドニーに代理店を置くことが内定したのに続き、米国土土カナダでも代理店となる現地の企業を探す。日本人旅行者の誘致を目指す海外の政府観光局や航空会社などの連携窓口を増やし、業績を伸ばす。

八千万円の見込み。海外広報代行事業が占める比率は約一〇％。海外営業体制強化の効果が出る二〇〇六年三月初期は売上高二億二千万円、海外広報代行事業の比率を五〇％にする計画。トラベルビジョンは二〇〇〇年四月の設立で、中小旅行会社に国際航空券を販売しているエフネス（東京・新研、岡田直樹社長）の子会社。旅行会社を対象に、一般消費者向けメルマガジンの制作・配信代行サービスも手がけている。